

保護者対象進路説明会

進学に関する説明

【進路目標 ～より良い進路実現のために～】

- 1、欠席日数は少なく、全科目勉強し、評定平均値を上げる。
- 2、積極的に学校の講習にも参加し、学習習慣を身につける。
- 3、オープンキャンパス（HPで確認）に参加し、学校の中身を知り、過去問を解く。
- 4、総合型、学校推薦型、一般選抜、大学入学共通テスト等、受験の機会を増やし、1つ上の学校へ挑戦する。

【本日の内容】

- ①入試制度について(4種類)
- ②志望校の決定について
- ③勉強の仕方について
- ④入学金・授業料の準備について
- ⑤入試を進める上での注意点
- ⑥具体例とまとめ

①入試制度について(4種類)

旧名称	現在	内容
AO入試	総合型選抜	<u>専願。</u> 志願者の表現能力や意欲などの評価を重視する選抜方法。
推薦入試	学校推薦型 選抜	公募制推薦…大学が示す基準を満たせば誰でも受けられる 推薦選抜。 指定校推薦… <u>専願。</u> 大学が高校や成績、募集人数などを指定する 推薦選抜。
一般入試	一般選抜	各大学独自の試験問題で行われる選抜と、大学入学共通テストの結果を使う大学入学共通テスト利用選抜がある。

入試	特徴
総合型選抜	• 合格すれば必ず入学（専願制） • （書類・論文重視型） 1次選考：書類(調査書等)や論文など 2次選考：面接や学力検査 • （対話重視型） オープンキャンパスや説明会に参加後エントリー。その後、面接などで選考 • 出願が早く、11月頃に初年度納付金が100万円前後必要。準備対策は早めに • 基礎学力や資格を問われる学校も

入試	特徴
学校推薦型 選抜(2つ)	(1)指定校推薦(<u>開示・説明会：8/25(月)</u>) ・合格すれば必ず入学（専願制） ・評定基準が高い（目安：4.0以上） ・校内選考がある （欠席日数：10日以内が1次募集応募可 20日以内が2次募集応募可） （評定平均と科内偏差値：高い順優先） ・入学金等の納入締切が早い ・希望校の募集があるとは限らない ・学力検査や小論文が課されることも

入試	特徴
学校推薦型 選抜(2つ)	(2)公募制推薦(専願もあるので注意) ・ 評定基準さえ満たせば、誰でも受験可 ・ (一般推薦) 学力検査＋調査書。1～2科目受験多い ・ (特別推薦) 学力検査＋調査書＋課外活動／資格。 スポーツ、文化活動、ボランティア、 資格などをアピールできる ・ 12月頃に納付金が100万円前後必要 ・ どの学部でも、浪人生も受験可能

入試	特徴
一般入試	・ 受験条件はなく、浪人生も受験可 ・ (国公立大学) 大学入学共通テストの受験が必須。 前期・(中期)・後期試験がある ・ (私立大学) 大学独自の試験問題のみ。 または、大学入学共通テストの結果を使う選抜方法もある。(受験方式複数) ・ 受験科目は2～3科目が多い

入試別日程

方法 \ 月	8	9	10	11	12	1	2	3
総合型選抜		出願	試験	合格発表 ~				
学校推薦型選抜				出願	試験	合格発表 ~		
一般選抜			共通テスト 出願			共通テスト	出願	2次試験 合格発表 ~

- 「共通テスト利用」では、基本的に共通テスト後の出願になる。
- 「学校推薦型選抜」や「総合型選抜」でも利用する場合あり

一般選抜学校種別日程

方法 \ 月	7	～	1	2	3
国立大学	選抜要項発表		共通テスト 2次試験出願	前期試験 合格発表～	後期試験 合格発表～
公立大学					中期試験 合格発表～
私立大学			一般選抜出願	一般選抜（2月） 合格発表～	一般選抜（3月）

大学入学共通テスト

日程：2026年1月17日(土)・18日(日)

- ・共通テストを課す国公立大学の受験希望者は必ず受ける。
- ・2教科以下と3教科以上の受験が選べる。
- ・私立大学の大学入学共通テスト利用受験にも使用。

9月8日(月) 大学入学共通テスト説明会(学校から一括出願)

②志望校の決定について

(1) 学校案内を熟読。

⇒ 受験する学部・学科・コースで何が学べるか。受験方式は何か。

(2) オープンキャンパスに参加。

⇒ 学校の雰囲気、交通の便、施設等を見る。

(3) チャレンジ校、実力相応校、すべり止め校の用意。

⇒ 入試は”まさか”が起きます。

(4) 実力や伸ばす分野を知る＝外部模試受験、赤本。

⇒ 7月26日(土)河合塾全統共通テスト模試。 関関同立学力判定模試(6/15(日))

(申込：5/28(水)まで。産近甲龍も判定。自宅受験も可能。次回は11月中旬)

⇒ 4月実施済の「実力診断テスト」は、三者懇談の時期に返却予定です。

(第2回実力診断テストは、8月27日(水)予定。)

③勉強の仕方について

- (1) 予習、復習を毎日し、基礎固め。**
また、放課後講習、夏期講習、サマーセミナー（8月6日(水)～8日(金)@阪南大学）にも参加。
- (2) 教室や学校の図書室を活用し、朝や放課後に勉強。**
(予備校、塾の自習室、市立図書館も積極的に活用。)
- (3) チャレンジ校、実力相応校、すべり止め校を用意。**
- (4) 実力や伸ばす分野を知る＝外部模試受験、赤本。**
(7月26日(土)河合塾全統共通テスト模試など)
8月27日(水)第2回校内実力テスト(第1回の結果は懇談で返却)

④入学金・授業料の準備について

【『進路の手引き』 P 22～23をご参照ください】

- ・特に、推薦入試は合格後の早い時期に振込あり。
- ・奨学金…(1)日本学生支援機構大学予約奨学金
(貸与型、給付型)
⇒ お金が振り込まれるのは、入学後の5月頃
(2)入学資金貸付……国の教育ローン、労金のつなぎ融資、市町村独自の入学援助金

⑤入試を進める上での注意点

(1) 受験科目を2科目以内に絞り込まない。

⇒ 受験の選択肢が広がります。

(2) OC、説明会、資格取得だけで安易に決めない。

⇒ 授業カリキュラム、就職先、資格取得の支援は？

(3) 看護・医療系は、大学・短大・専門学校など幅広く考える。

(4) スカラシップ[○](特待生への奨学金)制度の利用。

⑥具体例

(例) 阪南大学

① 専願制入試

総合型選抜入試、 資格活用型選抜入試、 指定校推薦入試
スポーツ・文化推薦入試、 スポーツ特別推薦入試

② 併願制入試

公募制推薦入試（前期）、 公募制推薦入試（後期）
一般入試（前期）、 一般入試（後期）
大学入学共通テスト利用入試（前期）
大学入学共通テスト利用入試（後期）

⑥まとめ

①早めに動きましょう。

- ⇒ ・入試資料請求
- ・オープンキャンパス参加
 - ・模試や過去問(赤本)
 - ・面接、小論文、プレゼン対策
 - ・英検(S-CBTは毎週受験できます)などの資格取得

②担任や進路指導室の先生に相談を。

⇒勝手な判断での出願ミス防止！ (例)出願書類不備、入金忘れ

⑥まとめ

方式	英検S-CBT	従来型「英検」
リーディング	画面を見て マウス操作で解答	問題用紙を見て マークシートで解答
リスニング		
ライティング	画面を見て 手書きまたは キーボードで解答	問題用紙を見て 解答用紙に記述して 解答
スピーキング	質問音声聞き 吹き込みで解答	面接官の質問聞き 対面式で解答

英検(従来型とS-CBT(毎週実施))

⑥ まとめ

級	学校名	活用方法
3	大阪川崎リハビリテーション大学	調査書に 5 点加点
	大阪人間科学大学	英語の点数に 5 点加点
	大阪観光大学	調査書に 5 点加点
	大阪電気通信大学	調査書に 5 点加点
	摂南大学	調査書に 3 点加点
	阪南大学	総合型・資格活用型の出願条件
	四天王寺大学	調査書に10点加点

英検(活用大学の一例)

⑥ まとめ

級	学校名	活用方法
準 2	四天王寺大学	調査書に15点加点
	大阪商業大学	英語の点数を70点換算
	大阪国際大学	英語の点数を30～70点換算
	大阪大谷大学	英語の点数を70点換算
	大阪工業大学	英語の点数に15点加点
	大阪成蹊大学	英語の点数を70点換算
	大阪経済法科大学	英語の点数を70点換算

英検(活用大学の一例)

⑥ まとめ

級	学校名	活用方法
2	四天王寺大学	調査書に20点加点
	大和大学	英語の点数を70～85点換算
	大阪国際大学	英語の点数を30～80点換算
	大阪商業大学	英語の点数を70～80点換算
	大阪工業大学	英語の点数に15点加点
	大阪成蹊大学	英語の点数を80点換算
	大阪経済法科大学	英語の点数を80点換算

英検(活用大学の一例)